



平成26年12月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

平成26年5月14日

上場会社名 **大和重工株式会社** 上場取引所 東証二部
 コード番号 5610 URL <http://www.daiwaijuko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 保昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 桑田 豊幸 TEL (082) 814-2101
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績 (平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	1,303	17.2	59	168.6	77	106.7	67	116.3
25年12月期第1四半期	1,112	△ 8.2	21	245.7	37	61.1	31	39.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	4.99	-
25年12月期第1四半期	2.31	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	6,034	2,516	41.7	185.68
25年12月期	6,089	2,542	41.8	187.60

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 2,516百万円 25年12月期 2,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年12月期	-	-	-	-	-
26年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において中間配当及び期末配当の配当基準日を定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年12月期の業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	6.2	50	91.7	90	38.8	75	32.0	5.53
通 期	5,000	9.4	100	206.7	180	47.3	150	42.9	11.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	13,580,000株	25年12月期	13,580,000株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	28,732株	25年12月期	28,633株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	13,551,308株	25年12月期1Q	13,552,634株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P.2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果などの経済対策や一部商品における消費税増税前の駆け込み需要もあり、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社は不安定な原材料価格や厳しい受注競争の中、積極的な営業展開を図り、受注量の確保と売上高の拡大に注力いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は、13億3百万円（前年同期比17.2%増）、営業利益は59百万円（前年同期比168.6%増）、経常利益は77百万円（前年同期比106.7%増）、四半期純利益は67百万円（前年同期比116.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

〈産業機械関連機器〉

工作機械鋳物部品の分野は、内需の受注額が平成25年7月より平成26年3月まで9ヶ月連続で、また外需も平成25年11月から平成26年3月まで5ヶ月連続で前年同月比増加となっており、企業の設備投資意欲が回復してきております。

日本工作機械工業会による平成26年1月から3月の受注累計は、前年同期比36.1%増となっており、同期間における当社の工作機械鋳物部品の受注状況も前年同期比41.9%増となっております。

ディーゼルエンジン鋳物部品の分野は、国内の造船メーカーが円高修正による受注環境の好転や底値需要の拡大で回復が見られ、手持ち工事が枯渇する懸念(2014年問題)はひとまずは回避されました。

当社としても受注は前年同期比49.0%増となっております。

その結果、当セグメントの売上高は6億74百万円（前年同期比31.4%増）、受注高は7億40百万円（前年同期比28.3%増）となりました。

〈住宅関連機器〉

住宅関連機器の分野におきましては、平成26年4月から改正となる消費税増税前の駆け込み需要もあったことから、平成26年1月から3月の累計新設住宅着工戸数は前年同期比3.4%増となっており、緩やかながら回復基調で推移しております。また、ホテルのリフォーム案件等にも対応したことから、当社の主力製品である「鋳物ホーロー浴槽」の販売は堅調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は6億29百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、60億34百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円減少いたしました。

この主な要因は、投資有価証券の評価額が1億42百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、35億17百万円となり、前事業年度末に比べ28百万円減少いたしました。

この主な要因は、支払手形が99百万円増加しましたが、買掛金が84百万円減少したことと、繰延税金負債が49百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、25億16百万円となり、前事業年度末に比べ25百万円減少いたしました。

この主な要因は、利益剰余金は67百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が93百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月14日に公表いたしました平成26年12月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点では変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	950,782	1,027,978
受取手形及び売掛金	1,388,227	1,478,275
商品及び製品	468,646	449,602
仕掛品	104,738	56,730
原材料及び貯蔵品	182,968	176,494
前払費用	1,480	5,447
未収入金	10,145	10,137
その他	888	1,925
貸倒引当金	△1,000	—
流動資産合計	3,106,877	3,206,591
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	486,093	479,411
機械及び装置(純額)	344,636	318,689
土地	372,873	372,873
その他(純額)	108,603	128,226
有形固定資産合計	1,312,206	1,299,200
無形固定資産	11,496	12,905
投資その他の資産		
投資有価証券	1,458,846	1,316,471
投資不動産(純額)	147,541	146,234
その他	65,967	66,307
貸倒引当金	△6,866	△6,579
投資損失引当金	△7,000	△7,000
投資その他の資産合計	1,658,489	1,515,433
固定資産合計	2,982,192	2,827,540
資産合計	6,089,070	6,034,131

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	849,122	864,027
短期借入金	1,640,774	1,641,910
未払法人税等	19,237	12,168
賞与引当金	16,000	49,798
その他	242,105	179,959
流動負債合計	2,767,239	2,747,862
固定負債		
長期借入金	141,090	168,810
繰延税金負債	221,180	171,356
退職給付引当金	299,157	310,735
役員退職慰労引当金	45,137	46,000
資産除去債務	16,924	17,024
長期預り敷金	56,115	56,115
固定負債合計	779,605	770,042
負債合計	3,546,844	3,517,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,285,533	1,353,148
自己株式	△5,123	△5,135
株主資本合計	2,085,783	2,153,386
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	456,441	362,839
評価・換算差額等合計	456,441	362,839
純資産合計	2,542,225	2,516,226
負債純資産合計	6,089,070	6,034,131

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,112,217	1,303,735
売上原価	919,770	1,061,885
売上総利益	192,446	241,849
販売費及び一般管理費	170,453	182,767
営業利益	21,993	59,081
営業外収益		
受取利息	34	30
受取配当金	387	395
受取地代家賃	26,112	26,134
貸倒引当金戻入額	—	1,000
その他	1,107	1,330
営業外収益合計	27,640	28,889
営業外費用		
支払利息	7,212	5,614
不動産賃貸関係費	4,781	4,683
その他	116	125
営業外費用合計	12,110	10,423
経常利益	37,523	77,547
特別利益		
固定資産処分益	—	92
特別利益合計	—	92
特別損失		
固定資産処分損	2	—
特別損失合計	2	—
税引前四半期純利益	37,520	77,640
法人税、住民税及び事業税	6,265	10,025
法人税等合計	6,265	10,025
四半期純利益	31,255	67,614

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。